

第4回鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）自然再生実施協議会

～「土湯の森」づくり前年度事業報告と今年度事業計画を承認～

平成22年6月2日に第四回鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊(土湯の森)自然再生実施協議会を開催しました。当日は最上川スキー場跡地において植生の回復状況の確認及び戸沢村役場で協議会を実施しました。現地検討会では「土湯の森」づくり解説用として設置した看板の説明、植付区・刈払区(天然木発生区の刈払い)・自然推移ゾーン等の各箇所の成長状況、動物被害状況について確認を行いました。



現地の概要説明

協議会の中では ①平成二十一年度「土湯の森」づくり事業報告 ②平成二十二年度「土湯の森」づくり事業計画 ③みどり環境交付金事業について ④参加者募集について説明を行いました。

特に委員の方々からは植付区の枯れた木の補植の必要性が指摘されたほか、「この取組は自然再生活動と森林環境教育を組み合わせ実施しているのが特徴であり、学校側との調整は難しいが、多くの生徒が参加できるよう幼稚園・高校生にも声かけが必要ではないか。」「体験型で一発で終わるのは魅力がないため継続性のある内容で実施することが重要である。」等の意見が交わされました。一方、戸沢村からは観光客が自然再生活動に参加できないか検討中したい等の意見が出されました。



自然再生実施協議会

きたいと考えています。

事務局としても委員の方々の意見を踏まえ、自然再生活動に多くの参加が得られるよう創意工夫のもと実施していきたいと考えています。

今年度の事業の中では、森林再生ゾーンの刈払い、植生及びセンサーカメラを活用した動物相のモニタリング調査を中心に、状況に応じて、ナラ枯れ被害木の伐倒とキノコのコマ打ち体験等を実施して行く予定です。広く一般市民・児童・学生等に自然再生に対する理解、協力が得られるよう活動を行って

○「土湯の森」づくりホームページをどうぞご覧ください。

アドレス <http://www.fureai-kokuyurin.jp/tutiyu/>